

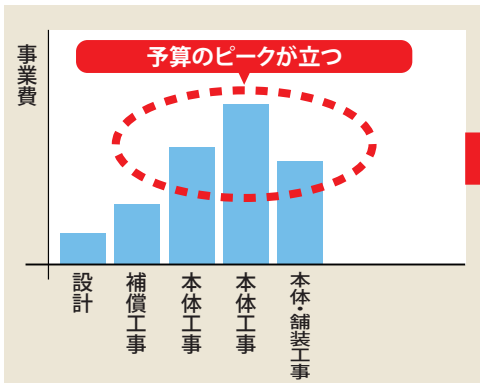


## PFI事業

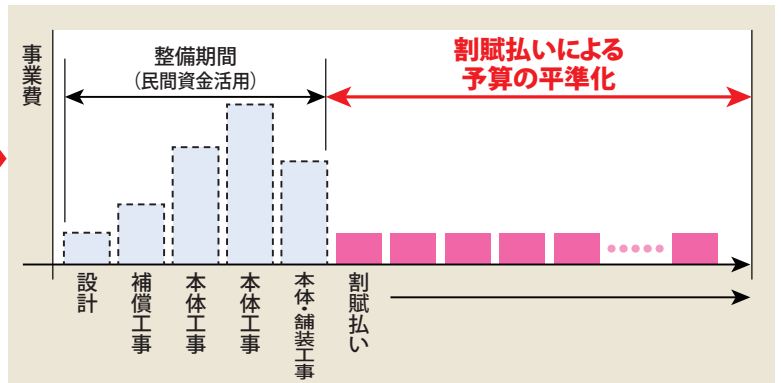
### ■PFI手法の導入による効果

- 電線共同溝事業者の本体工事期間に予算のピークが立つため、平準化が必要  
⇒PFI手法を導入した場合、施設整備費の割賦払が可能
- 電力会社や通信会社などの関係者が多く、事業調整に時間を要する  
⇒道路整備に精通した民間の技術やノウハウの活用

【これまでの電線共同溝事業】



【PFI手法による電線共同溝事業】

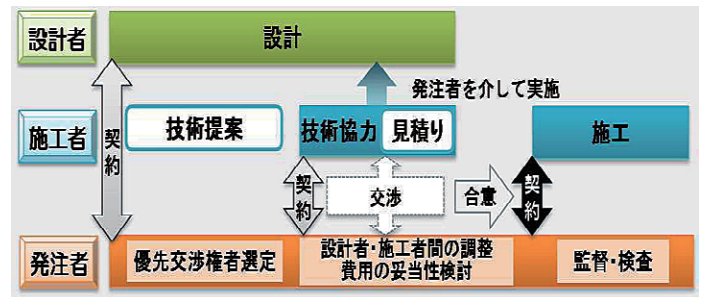


## ECIの導入

■ECI<sup>※</sup>の導入で効率的で的確な設計・施工  
『公共工事の品質確保の促進に関する法律（品確法）』第18条において、工事の仕様の確定が困難である場合に適用できる「技術提案の審査及び価格等の交渉による方式」として規定設計段階から施工者が関与する調達方式を導入

※ECI：(Early Contractor Involvement)の略

■ECI方式フロー（技術協力・施工タイプ）

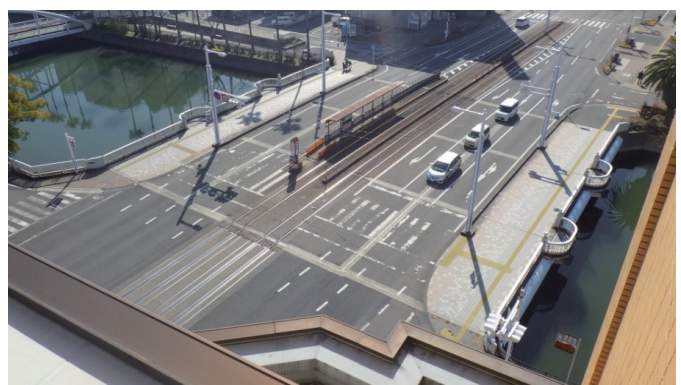


優先交渉権者と技術協力業務を締結  
別契約の設計に提案内容を反映させながら価格等の交渉を行い、  
施工の契約を締結

### ■四国初!! ECIを導入（高知橋 耐震補強・補修工事）

- 高知橋の耐震補強工事や補修工事を行うにあたり、河川条件や軌道施設への影響、交通条件や周辺施設（医療施設や宿泊施設等）への影響など制約条件が非常に多く、工事を発注する際に、工事の仕様を確定することが困難な状況

四国で初、設計段階から施工者が関与する  
「ECI方式」を導入



高知橋(国道32号 高知県高知市)